

電子資料を活用しよう、その前に

中央大学では多くの電子ブックや電子ジャーナル、データベースを契約しています。電子資料の利用を始める前に、知っておいてもらいたいことをまとめました。

◇中央大学で利用できる電子ブック・電子ジャーナルを確認する方法

電子ブックや電子ジャーナルの一部はCHOIS(中央大学図書館の蔵書検索)で検索ができます。赤く囲ったリンクから、電子ブックや電子ジャーナルの本文を閲覧することができます。



◇中央大学で利用できるデータベースを確認する方法

中央大学図書館ウェブサイトの「データベースリスト」より確認できます。



カテゴリーごとに並んでいますので、使用するデータベースを探す際の参考にしてください。利用したいと思うデータベースがあれば、データベース名を選択してください。説明画面が表示されます。

◇データベース説明画面について～大事なことがたくさん書かれています！～

学外アクセスについて

データベースの中には、学外からも利用できるものがあります。

学外利用の欄に「VPN」と記載があるものについては、自分のPCやスマホにソフトをダウンロードしておくことで、利用が可能となります。ダウンロードの詳細については、

<https://sites.google.com/g.chuo-u.ac.jp/ssl-vpn> よりご確認ください。

データベース名	内容	学外利用
Westlaw Japan	日本の法令、判例、法律関係書誌・文献情報	VPN

I. データベースの概要

日本法の総合オンラインデータベース、判例データベース、法律情報データベース、法律ニュースなど、多様な法律情報、資料を提供しています。

※追加のコンテンツとして、以下のコンテンツが全学で利用可能となりました（2020.5.1）

<有斐閣オンライン・データベース>

「ジュリスト（論究ジュリストを含む）」、「判例百選」、「法学教室」、「民商法雑誌」

<その他のコンテンツ>

「NBL」（商事法務）、「時の法令」（朝陽会）、「法の支配」（日本法律家協会）、労働経済判例速報（日本経済団体連合会）

- 大審院判決を含む32万件以上の判例情報が検索できます。
- 有斐閣オンライン・データベースの「ジュリスト（論究ジュリストを含む）」、「判例百選」、「法学教室」、「民商法雑誌」のほか、「判例タイムズ」掲載の判例解説、「NBL」、「東京大学法科大学院ローレビュー」、「法学論叢（京大法学会）」、「時の法令」の法令解説、「法の支配」、「労働経済判例速報」等の全文が収録されています。

<有斐閣オンライン・データベース動作環境>

ブラウザはGoogle Chrome、Edge（Chromium版）、Firefox、Safariに対応しています。PDFファイルを開覧するには、Windows版のAdobe Acrobat Readerが必要です。詳細はデータベース内の利用ガイドをご確認ください。

- ニュース記事の本文は「有料オプションの追加が必要」となりWestlaw Japan内からは閲覧できませんが、1996年以降の時事通信社の記事であれば、別契約のiJAMPから記事名で検索すると全文閲覧が可能です。

II. 利用方法

- 学内LANまたはインターネットからアクセス
- 学外アクセス

このデータベースがどの端末から利用できるか記載されています。特定の端末からしか利用できないものもあるため、ご注意ください。

III. データベース利用上の注意

- 通教生は、通教事務室にて希望するデータベースの検索方法を案内させていただきます。

詳しくは「通信教育課程・在学生のみなさんへ」の「データベースの検索方法」をご覧ください。

[Westlaw Japanはこちら](#)

ここまで確認したら、「〇〇(データベース名)はこちら」をクリックして利用を開始してください。